

邪気を祓（はら）い、福を呼ぶ節分の飾りを作りたいと思います。前半は鬼とおかめ（お多福）のお面を描きます。

1. 鬼の面の描き方

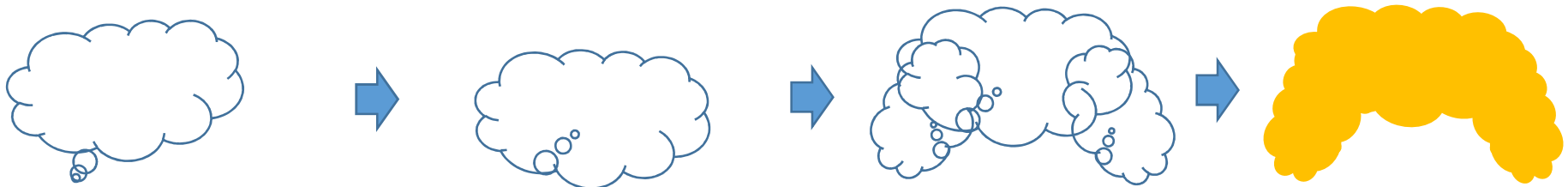
(1) 鬼の顔

1. 基本図形の「角丸四角形」を選び、図形を描きます。
2. 黄色い調整ハンドルを少し右へドラッグして角を丸くします。
3. 塗りつぶしの色→「赤」
4. 線の色→「なし」



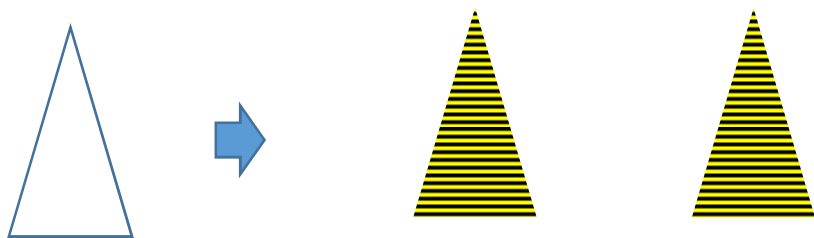
(2) 鬼の髪の毛

1. 吹き出しの「雲形吹き出し」を選び、顔の幅に合わせて頭の毛を描きます。
2. 図形をコピーします。
3. 縮小したものを、左右に付けます。黄色い調整ハンドルは、図形の内側へドラッグして外へ出ないようにしておきましょう。
4. 三つの図形をグループ化します。
5. 塗りつぶしの色→「オレンジ」
6. 線の色→「なし」



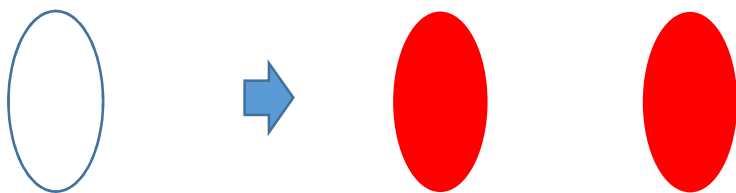
(3) 鬼の角

- 1.基本図形→「二等辺三角形」を選び、図形を描きます。
- 2.塗りつぶしの色→「塗りつぶし効果」→「パターン」→「黒」と「きいろ」の「横線（太）」を選びます。
- 3.線の色→「なし」
- 4.コピーして二つ作ります。



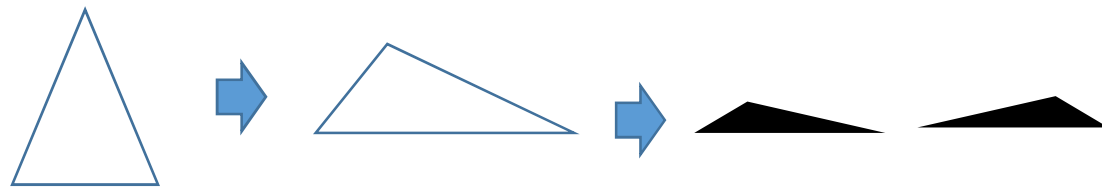
(4) 鬼の耳

- 1.基本図形→「楕円形」を選び縦長の小さい円を描きます。
- 2.塗りつぶしの色→「赤」
- 3.線の色→「なし」
- 4.コピーして二つ作ります。



(5) 鬼の眉毛

- 1.基本図形→「二等辺三角形」を選びます。
- 2.調整ハンドルを少し右へドラッグします。
- 3.図形の横幅を広げ、高さを縮めます。
- 4.塗りつぶしの色→「黒」
- 5.縮小した後、コピーします。
- 6.図形の一つを左右反転させておきます。



(6) 鬼の目、鼻、口

1.目は「楕円形」を大小描いて重ねます。小さい楕円形は「黒」で塗りつぶします。二つの図形を重ねてグループ化します。

コピーして二つ作ります。

2.鼻は「楕円形」を三つ描き、中央の楕円は縦長にします。図のように重ねてグループ化します。塗りつぶしの色は「ベージュ」、線の色は「なし」

3.口は「月」の図形を描き、調整ハンドルを上側の線までドラッグして重ねます。線の太さ→1.5pt



(7) 鬼の面をまとめます

1.それぞれのパーツをコピーしながら、重ねていきます。最初は顔、髪の毛、角、眉毛、目、鼻、口、耳の順番にパーツの

大きさや向きを調整しながら重ねましょう。太い眉、怖そうな大きな目、丸いだんご鼻、への字に結んだ口元、どれも強そうですね。

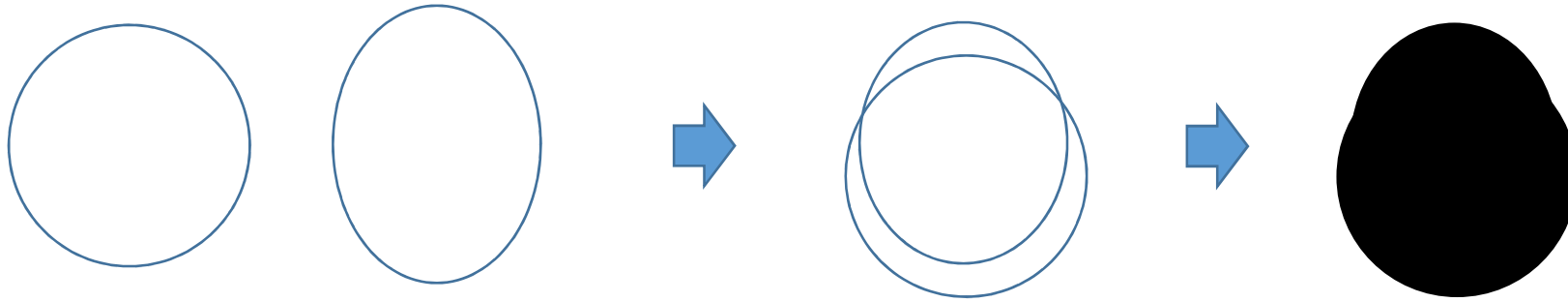
2.最後にすべてを選んでグループ化をします。



2. おかめの面の描き方

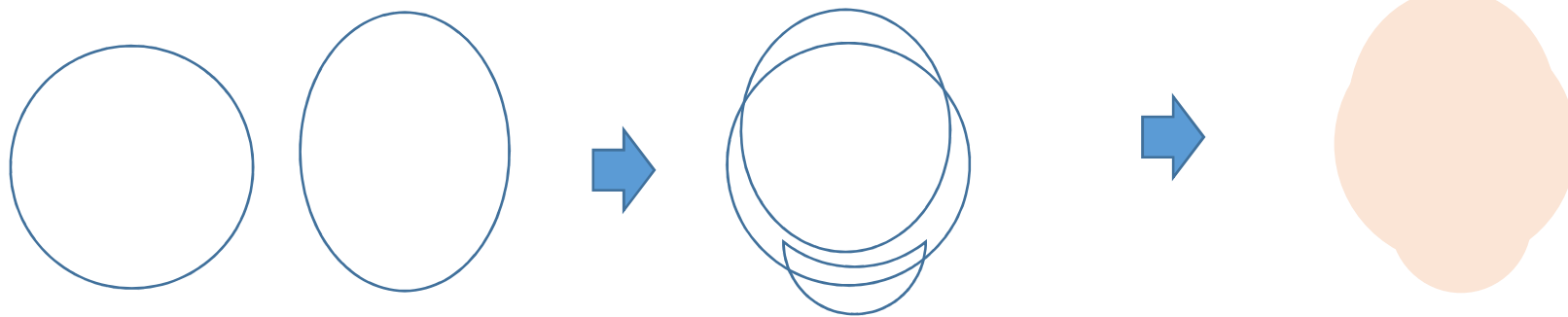
(1) おかめの髪の毛

1. 基本図形の「楕円」を選び、大小の楕円を重ねます。
2. 塗りつぶしの色→「黒」
3. 二つの円をグループ化します。



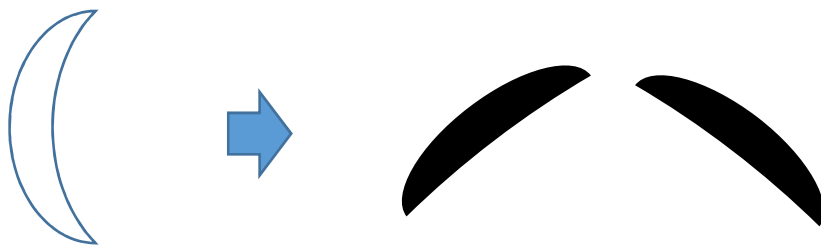
(2) おかめの顔

1. 基本図形の「楕円」を選び、大小の楕円を重ねます。
 2. 基本図形の「月」を選び、三日月形を横にして あごの位置に付けます。
 3. 三つの図形をグループ化します。
 4. 塗りつぶしの色→「薄い肌色」
 5. 線の色→「なし」
- 髪とのバランスを考えながら、ふっくらとした顔に描きましょう。



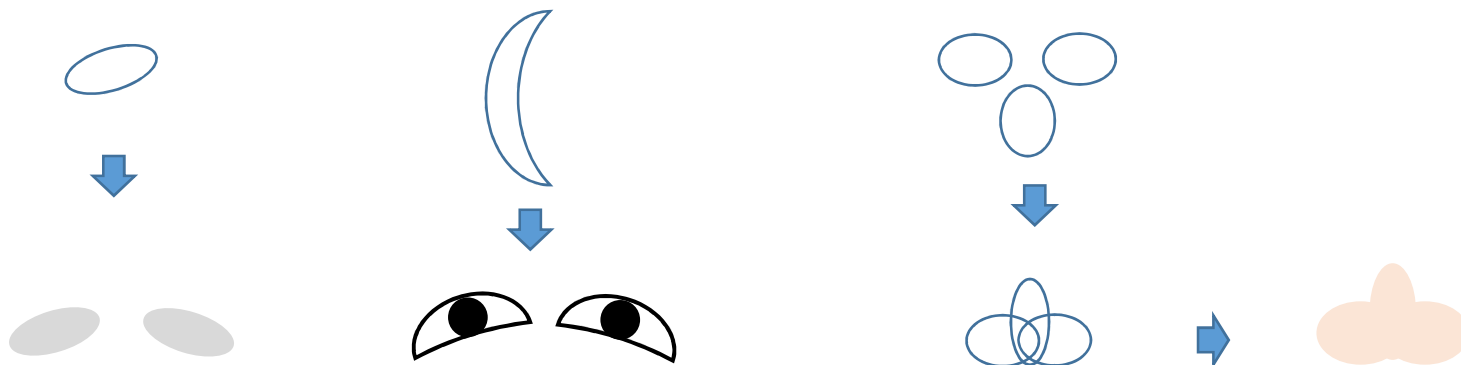
(3)前髪

- 1.基本図形→「月」を選び、半月形に変形します。
- 2.塗りつぶしの色→「黒」
- 3.コピーして二つ作ります。
- 4.片方の図形は左右反転させておきます。前髪をつけて、ひたいを少し隠します。



(4)眉、目、鼻

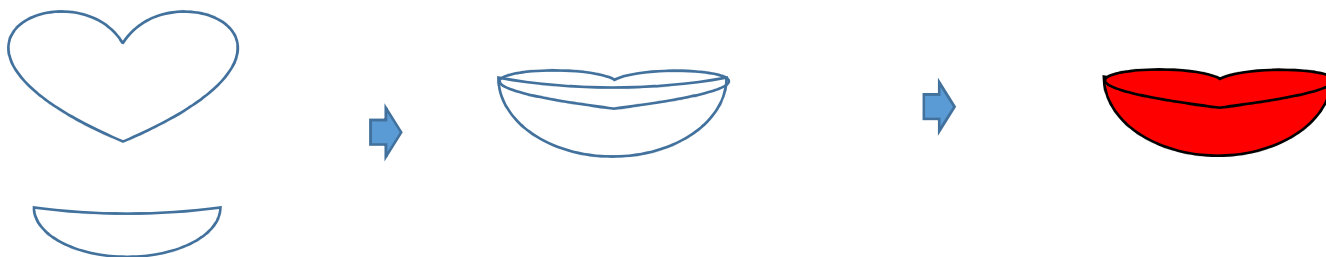
- 1.眉は「楕円形」を小さくして二つ作ります。塗りつぶしの色→「薄い灰色」 線の色→「なし」
 - 2.目は「月」を半月に変形します。線の太さ→1.5 p t 「月」の中に「楕円形」を黒く塗って重ねます。コピーで二つ作ります。
 - 3.鼻は「楕円形」を三つ描き、中央の楕円は縦長にします。図のように重ねてグループ化します。塗りつぶしの色→「濃い肌色」 線の色→「なし」
- 眉と目は幾分垂れ目かげんにすると優しい感じが出ますよ。



(5)口

- 1.基本図形の「ハート」と「月」を選び図形を描きます。
- 2.「月」は半月に変形します。
- 3.二つの図形は同じ幅にし、「赤」で塗りつぶします。
- 4.「ハート」の上に「月」を重ねます。
- 5.同じ幅にした「半月」を「白」で塗りつぶし、上に重ねます。
- 6.三つの図形をグループ化します。
- 7.線の色→「なし」

ハートの図形のとがった部分が出ないように気を付けてください。



(6)頬の赤味

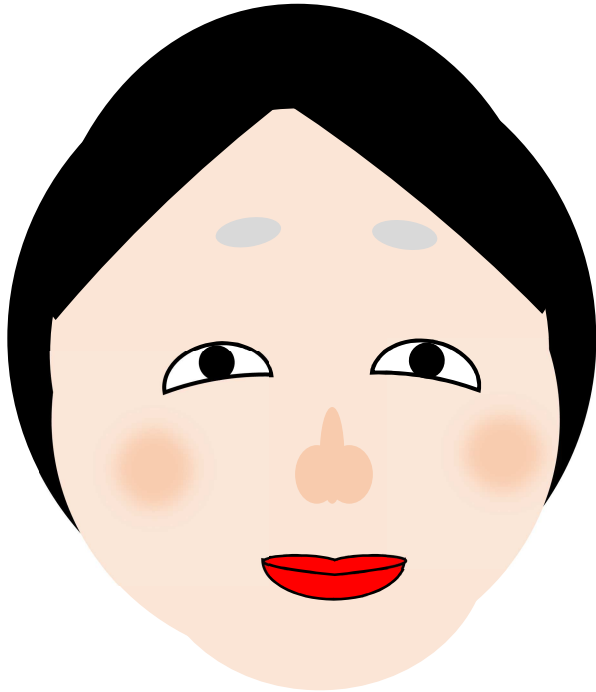
- 1.基本図形の「楕円」を選び、図形を描きます。
- 2.塗りつぶしの色→「朱色」
- 3.図形の効果→ぼかし、10ポイント
- 4.ぼかしの楕円をコピーして二つ作ります。



(7)おかめの面のまとめ

1.各パーツをコピーしながら、順番に大きさを調整して重ねます。 髪の毛、顔、前髪、眉、目、鼻、口、頬のぼかし
頬のぼかしの楕円は変換された「図」を選ぶことが重要です。

2.すべての調整が終わったらグループ化します。パーツの並べ方によって顔の表情が変わりますね。お多福の顔に出来上がったでしょうか



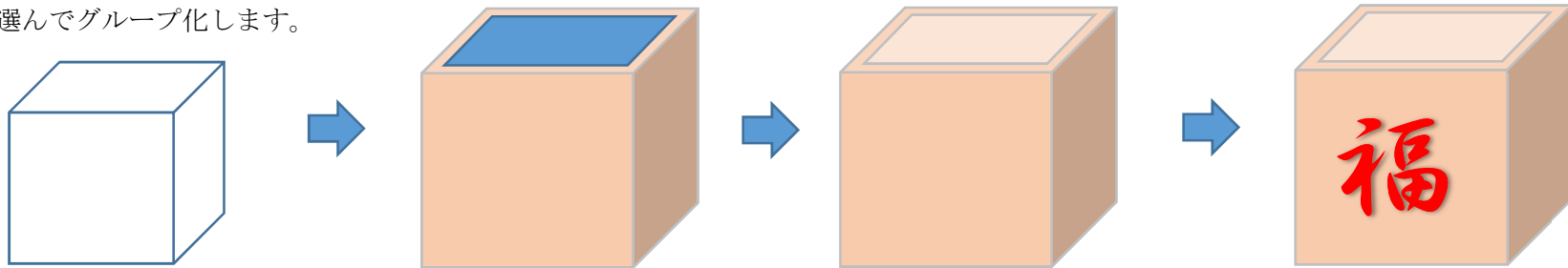
続いて 福豆を描いてから、節分の飾りを作ります。

はさみ、のり、針と糸を用意して工作をします。

1. 福豆

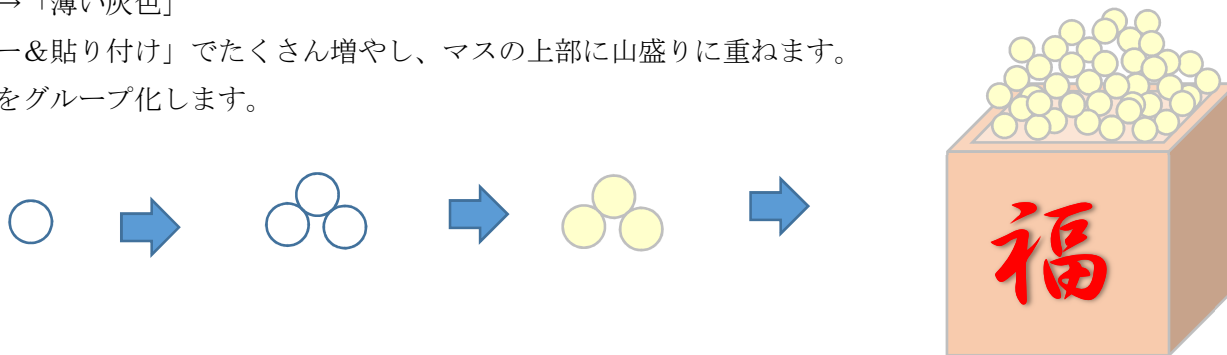
(1)マス

- 1.基本図形の「直方体」を選び図形を描きます。
- 2.塗りつぶしの色→「肌色」
- 3.線の色→「薄い灰色」
- 4.基本図形の「平行四辺形」を選び図形を描きます。
- 5.「平行四辺形の調整ハンドルを左右にドラッグして「直方体」の上部面に平行になるように重ねます。
- 6.塗りつぶしの色→「薄い肌色」
- 7.線の色→「薄い灰色」
- 8.挿入→「ワードアート」を選び、テキスト欄に「福」の文字を入力します。文字の形はなるべく太字を選びましょう。
- 9.「福」の文字をマスの前面へ重ねます。
- 10.すべてを選んでグループ化します。



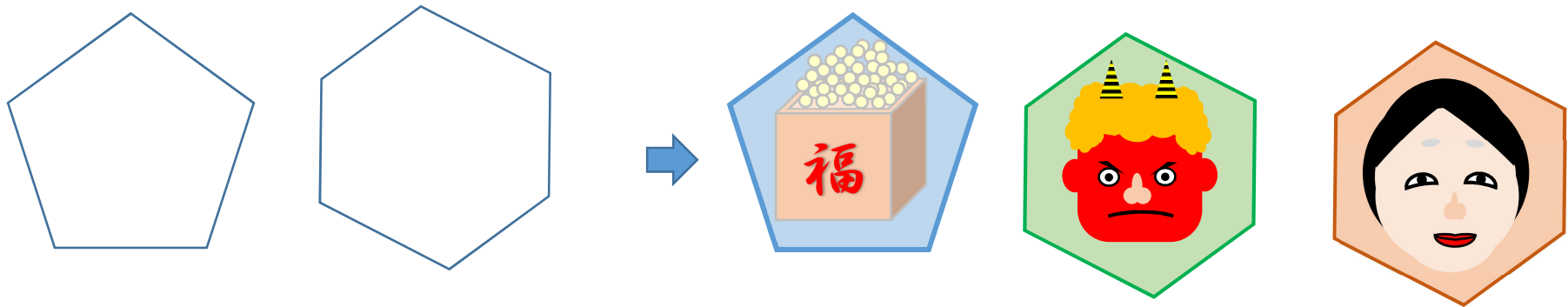
(2)豆

- 1.基本図形の「楕円」を選び、小さい円を描きます。
- 2.三つ重ねたものをグループ化します。
- 3.塗りつぶしの色→「薄い黄色」
- 4.線の色→「薄い灰色」
- 5.「コピー&貼り付け」でたくさん増やし、マスの上部に山盛りに重ねます。
- 6.すべてをグループ化します。



(3)飾りの枠

- 1.基本図形の「正五角形」と「正六角形」を描きます。
- 2.六角形は図形を30度回転させます。
- 3.塗りつぶしの色から好きな色を選び、それぞれの図形に塗りましょう。
- 4.線の色も好きな色を選んでください。
- 5.線の太さは3mm位に太くします。
- 6.それぞれの図形に鬼、おかめ、福豆を重ねます。
- 7.枠と絵をグループ化します。
- 8.基本図形の「ひし形」を選び図形を描きます。塗りつぶしの色は好きな色を選んでください。線の色→「なし」この図形は飾りの一番上に付けます。



(4)印刷

絵をはがきサイズの内紙2枚に印刷します。ページレイアウト→はがきサイズ、余白は5mm
福豆、鬼、おかめ、ひし形を配置して印刷します。

(5)飾りを作成

- 1.それぞれの図形をはさみで切り抜きます。
- 2.ひし形、福豆、鬼の面、おかめの順番に並べ針と糸で繫げます。
- 3.裏にも絵を付ける場合には、同じものを印刷して切り抜き最後に貼り合わせます。
- 4.一番上にゼムクリップを広げて糸を掛けます。

完成

